



朝熊ヶ岳の名所・旧跡

伊勢神宮と朝熊岳金剛證寺

朝熊岳金剛證寺は、今から1500年ほど前、暁台上人が草創。天長2年(825)弘法大師が真言宗の道場を開き、その後仏地禪師が再興、現在に至る。臨済宗南禅寺派のお寺として信仰を集めます。伊勢神宮の鬼門を守る寺として「伊勢神宮の奥の院」とも呼ばれ、伊勢信仰・おかげ参りと結びつき伊勢音頭にも「お伊勢のかへりに朝熊をかけよ 朝熊かけねば片參宮」と唄われるほど伊勢神宮とともに盛んに参詣されてきました。



岳参りと奥之院

伊勢志摩地方では「亡くなった人の魂は朝熊山に昇る」と考えられ、葬儀の後は宗派を問わず奥之院を訪れ、卒塔婆を建て供養する習わしがあり、これを岳参りと呼びます。極楽門を越え長い卒塔婆群の先にあらるのが、延命子安地蔵菩薩を本尊とする奥之院。ここにある「茶屋」は富士見台として名高く、「海を呑む 茶の子の餅か 不二の雪」という一句の句碑が建っています。毎年開山忌(6/27~29)に数万人の人々が参詣しますが、この期間にのみ茶屋にて販売される句由来の名物餅もあります。



朝熊山経塚群

経塚とは仏教の經典を写して陶器などの筒に入れて土中に納めた遺跡のこと。平安時代末期、末法思想により流行った風習で、教えの根本である經典だけは後世に伝えたいと靈地に埋経したものです。昭和3年9月伊勢湾台風による倒木で発見された多数の出土品は、保存状態も良く、神宮の神官の写経なども見つかったことから神仏習合を示す貴重な資料として国宝に指定されました。



ケーブルカー跡と東風屋旅館跡

朝熊岳道の中腹にある通称「十町橋」は吹き渡る風が気持ち良い絶景ポイント。大正時代、この下には当時東洋一を誇るケーブルカーが通っていました。しかし戦時中の昭和19年に営業を停止し、レールは軍需品として供出されました。また、二十二町の朝熊崎見晴台にあった100畳敷きの大広間を有する東風屋(とうふや)旅館は、ケーブルカー廃止後茶店として営業していましたが、昭和39年火災により焼失し廃業。時代の変遷を感じながら、昔も今も変わらない景色の美しさに心癒やされる二十二町の朝熊崎見晴台は、調査隊のココ見てポイントにも選ばれています。



伊勢と熊野二つの聖地を結ぶ熊野古道伊勢路

江戸時代より、伊勢参詣を済ませた人々は、巡礼姿に身を整えて、心新たに熊野を目指したと言われています。熊野古道伊勢路は、伊勢神宮と熊野三山を結び、古歌にも「伊勢へ七度、熊野へ三度」と詠まれる信心の路。熊野古道はユネスコの世界遺産にも登録された「紀伊山地の霊場と参詣道」の一部で、日本のみならず世界中から注目を集めようになりました。



登山の
一日ハ

朝熊ヶ岳参詣を 楽しめいたぐため

近畿自然歩道の中にある朝熊岳道は、朝熊山の参詣道の1つで「町石」と「お地蔵さん」が道案内をしてくれます。

- 服装・装備について**
長袖、長ズボン、帽子、リュック(両手が空くように)、
しっかりとした靴、ストック(あると便利)
 - 
 - 朝熊ヶ岳の歩き方**
初心者向けの山ではありますが、こぶし大の石がごろごろしたポイントや小石で滑りやすいポイントもあります。
イラストマップを見ながら体調と技術に合わせて道を選びましょう。
 - トイレと自動販売機について**
登山道入り口の「あいの広場」、山頂付近の「奥之院」、「朝熊山上広苑に向かう道沿い」、「朝熊山上広苑」にトイレ
があります。自動販売機は、「奥之院の茶屋」、「朝熊山上広苑」にあります。
 - 登山ペースについて**
登山道入り口から朝熊山上広苑までは、初心者の足で約2時間程度の道のりです。ただし、記載されている時間とカ
ロリーは、登山初心者で平均身長の女性を想定して参考までに記載しておりますので、自分自身のペースで朝熊ヶ岳
参詣をお楽しみください。※時間・消費カロリーを保証するものではありませんので、あしからずご了承ください。
 - まむし、あぶ、はち、ひる等にもご注意を!**
 - マナーを守って楽しい登山にするために**
登山中出会った人には積極的に挨拶をして、気持ちのよい交流を心掛けましょう。
ゴミは各自持帰るのが基本。自然の草花は持ち帰らずに、そこにある美しさを楽しんでください。




總距離5583m

※記載されている距離は、朝熊岳から初心者向けのルートを実測した距離です。
朝熊ヶ岳登山の準備に！ マッププラスα情報を PDF でご覧いただけます。
朝熊ヶ岳登山情報 (https://ise-kanko.jp/cms/wp-content/themes/isekanko/pdf/pamphlet/atozan_p01.pdf)





公共交通機関を使ってお越しの方

朝熊岳道登山口の最寄り駅である近鉄朝熊駅は、普通電車(一部急行)が停車する駅です。

近鉄の時刻表 https://www.kintetsu.co.jp/tetsudo/tetsudo/info/zenkijikoku_info.html?pekiname=6



季節によって装備も変わる！最適な服装を！



車を使ってお越しの方

伊勢二見鳥羽ラインから朝熊岳道登山口まで

伊勢自動車道の伊勢インター方面から伊勢二見鳥羽ラインの橋部インターを降り右折、伊勢二見鳥羽ラインの高架下を通り道なりに進む。突き当たりを左折し県道37号に入り直進、2つ目の信号を右折、線路の高架下を通り直進、でいいの広場への案内看板を目印に右折。300m先にいいの広場があります。



*集落内の道は狭いため広い道をお通りください。
*駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



朝ちゃん

朝熊ヶ岳参詣に癒しと心のリフレッシュを求めて、心地よい汗に吹き抜ける風を楽しむ。半日は登山、下山後も自分磨きに余念なく、休日はエネルギー充電で女子力UP!



アフター After山ガールズ あなたはどちら派？

朝熊ヶ岳の楽しみ方

周りの自然を楽しみつつ、ゆったりマイペース登山

二十二町朝熊峠見晴台、八大龍王社、朝熊山
経塚群、朝熊岳金剛證寺本堂、卒塔婆、奥之院

Afterの楽しみ方

心穏やかに充実の時間を過ごす

- ・お風呂タイム
- ・カフェランチ&スイーツ
- ・神宮参拝&別宮参拝
- ・せんぐう館

知的好奇心を満たす

お役立ちサイト紹介

参宮バス 登山の帰りはバスでラクラク

土日祝・お盆（8月13日～15日・年末年始（12月30日～1月4日）は、朝熊山上広苑から五十鈴川駅へ向かう「参宮バス」が運行しています。（1日5便・所要時間 約25分）
三重交通 <https://www.sanco.co.jp/shuttle/post-23.php>

パンフレットダウンロード

各種観光パンフレットをPDFでダウンロードしていただけます。
<https://ise-kanko.jp/pamphlet-download/>

観光情報 伊勢の観光情報ならお任せ！

伊勢の観光情報は（公社）伊勢市観光協会サイトにお任せ！
みる・あそぶ・たべる・かう・とまる・いべんと・みちのり・さく、お役立ち情報満載の人気サイトです。
<https://ise-kanko.jp/>

二見周辺

潮風香る名勝二見浦は「清渚の浜」「縁結びの町」の象徴「夫婦岩」があります。

朝熊ヶ岳から眺める伊勢市周辺

熊ちゃん

朝熊ヶ岳登山を楽しみ尽くす！一番の目的は朝熊山上広苑で絶景を見ながら食べるお弁当！下山後もアクティビティに街歩き、伊勢の町を味わい尽くす！最後はやっぱりビールで乾杯☆

朝熊ヶ岳の楽しみ方

表情豊かな朝熊岳道を楽しみ尽くす、名所・旧跡も見逃さない欲張り登山

二十二町朝熊峠見晴台、八大龍王社、朝熊山経塚群、朝熊岳金剛證寺本堂、卒塔婆、奥之院、おちんこ地蔵、朝熊山上広苑、展望足湯、天空のポスト、さんぽ道のハンモック、お弁当

Afterの楽しみ方

元気印！アクティブに動いてストレス発散！

- ・お風呂タイム・神宮参拝
- ・街歩きタイム・居酒屋でチヂミ

街歩きを楽しむ

内宮前・外宮前・河崎・二見の街を散策

アクティビ度高め